

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024)

趣 意 書



会期：2024年8月25日（日）～8月30日（金）
会場：国立京都国際会館

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024)
組織委員長：小野 正人（玉川大学学術研究所 所長）

組織委員会委員長挨拶

謹啓

時下、貴社におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より、昆虫学の研究および教育に対し格別なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

来る 2024 年 8 月 25 日（日）～30 日（金）の 6 日間、京都市の国立京都国際会館を会場と致しまして、第 27 回国際昆虫学会議を開催させていただきます。つきましては、皆様方にはご支援、ご高配を賜りたく、一筆お願い申し上げます。

本会議は、昆虫に関わる全ての研究領域の世界の昆虫学研究者が、4 年に一同に集い成果を共有する会議であります。日本では 1980 年に同じく京都国際会館にて開催されて以来、44 年ぶりに開催される運びとなりました。そのため、日本における昆虫科学関連学協会の連合体である日本昆虫科学連合では、その運営のために組織委員会を設置してオールジャパンで運営にあたることとしました。

昆虫学は、国公立大学の農学部、理学部、医学部、国公立研究機関など多岐にわたる分野で研究され、また教育が行われています。近年では、生物多様性を守り、持続可能な人間社会を築くことが強調されている中で、生物種数の半数以上を占め、最も多様な昆虫とどのようにして共存するのかという新しい学問領域も芽生えています。そのため本会議では、テーマを「New Discoveries through Consilience（知の統合を通じた新たな発見）」とし、未来を見据えた世界との連携をはかります。

初等、中等教育における教材としての昆虫の活用も新しい側面です。そのため、本会議では小学生から高校生にも参加可能な市民プログラムを開催し、未来の昆虫学者に世界の最先端研究者と接してもらう機会を設ける計画も進めています。

また、長く農業国であったわが国では、歴史的に農業害虫をどう防除するのかが昆虫学者の主要なテーマです。化学合成農薬の開発と利用は、その中心的な手段で今後も重要性は変わらないでしょう。また近年では、生物的防除や総合的病害虫管理の立場から天敵昆虫の研究も重要となっています。昆虫学においても欧米に続いて中国などの台頭がみられます。そのような中、とりわけ農業昆虫学やカイコなどの有用昆虫の利用分野で日本が重要な役割を果たし続けるためにも、国際昆虫学会議の京都開催には大きな意義があります。

本会議を開催するにあたり、その運営はできる限り簡素、質素を旨とし、かかる経費は参加者らの会費を主とする所存ではありますが、十分とは言えない状況にあります。アジア地域の開発途上国からの参加者も含めて、世界から多くの研究者に日本に参集して頂き、ポストコロナ時代の新たな対面でのコミュニケーションをはかることは、昆虫学の発展を超えた社会的意義を持つものと確信しています。

皆様には本国際会議の趣旨にご賛同頂き、格別のご支援、ご高配を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。本来であれば参上し、直接ご挨拶、ご依頼などを申し上げるべきところですが、ここに書面をもちましてお願いする次第でございます。

末筆ではございますが、貴社の益々のご繁栄をお祈り申し上げます。

2023 年 2 月吉日

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024)
組織委員会委員長：小野 正人（玉川大学学術研究所 所長）

会議概要

1. 会議の名称とテーマ

- 1) 会議の名称
第 27 回国際昆虫学会議 XXVII International Congress of Entomology
- 2) 会議のテーマ
New discoveries through consilience (知の統合による新たな発見)

2. 主催・併催機関などの名称

- 1) 主催
日本昆虫科学連合 第 27 回国際昆虫学会議組織委員会

3. 開催期間

2024 年 8 月 25 日 (日) — 8 月 30 日 (金) (本会議 6 日間)

開催場所

国立京都国際会館
〒606-0001 京都府京都市左京区岩倉大鷲町
TEL : 075-705-1229
<https://www.icckyo.or.jp/>

主催責任者

第 27 回国際昆虫学会議組織委員会
組織委員長 小野 正人 (玉川大学学術研究所 所長)
組織副委員長 志賀 向子 (大阪大学大学院理学研究科 教授)
実施責任者名 (事務局長)
松浦 健二 (京都大学大学院農学研究科教授)
事務局 〒606-8502
京都市左京区北白川追分町
電話 : 075-753-6136 ファックス : 075-753-6136
E-mail: contact@ice2024kyoto.jp

日本開催の経緯

国際昆虫学会議 International Congress of Entomology は、昆虫学全般にわたる最も包括的な国際会議です。1910 年にベルギーのブリュッセルで第 1 回の会議が開催されて以来、第二次世界大戦の混乱期を除いて、ほぼ 4 年ごとに各国で開催されてきました。本会議は昆虫学に関わる研究者の世界レベルでの意見交換・交流の場として、きわめて重要な役割を果たしています。日本ではアジアで最初の第 16 回会議が 1980 年に京都で開催されました。

世界における日本の昆虫学の立場からすると、再び開催者としての労をとって世界にお返しすることが望まれること、また、持続可能な社会の形成が強く求められる現在において、昆虫学の意義を国内外にアピールする重要な機会となると考え、2018 年 3 月に日本昆虫科学連合の下に「第 27 回国際昆虫学会議 (ICE2024) 招致委員会」が設置され、国際昆虫学会議の日本招致に向けた活動を行ってきました。その結果、2020 年 8 月に第 27 回国際昆虫学会議を京都で開催することが正式に決定しました。

この決定を受け、日本昆虫科学連合では第 27 回国際昆虫学会議招致委員会を終了し、2020 年 11 月に第 27 回国際昆虫学会議組織委員会を立ち上げ、会期：会期は 2024 年 8 月 25 日 (日) ~ 30 日 (金) と会場：国立京都国際会館を決定し、開催準備を進めて参りました。

なお、この会議の開催状況は、以下のとおりです。

開催年	開催地	参加国数	参加者数	日本人参加者
2008年 (第23回)	ダーバン (南アフリカ)	37	850	70
2012年 (第24回)	大邱 (韓国)	40	1,000	60
2016年 (第25回)	オーランド (アメリカ合衆国)	40	1,050	100
2022年 (第26回)	ヘルシンキ (フィンランド)	35	600*	100

日本開催の目的と意義

1980年の京都での開催以降、多数の日本人が世界各地で開催された国際昆虫学会議に参加・発表を行ってきた。世界の昆虫学における日本の立場からすると、再び開催者としての労をとって世界にお返しするとともに、持続可能な社会の形成が強く求められる現在の昆虫学の意義を国内外にアピールする機会でもある。1980年の大会に参加した研究者はほぼ引退した状況下で、新しい世代が大きな国際会議を主催することにより世界の学界の中心として活躍する日本の昆虫学者が育成される。また、さらに若い世代が世界の代表的な昆虫学者と触れ合うことで、将来国際的な昆虫学者になる道が開かれる。

開催計画の概要

1) 会議日程

8月25日 (日)	午後	開会式 プレナリーセッション 1,2 ウェルカムパーティー
8月26日 (月)	午前	プレナリーセッション 3 シンポジウム
	午後	ポスター・展示 シンポジウム
8月27日 (火)	午前	プレナリーセッション 4 シンポジウム
	午後	ポスター・展示 シンポジウム
8月28日 (水)	午前	プレナリーセッション 5 シンポジウム
	午後	市民プログラム
8月29日 (木)	午前	プレナリーセッション 6 シンポジウム
	午後	ポスター・展示 シンポジウム
	夕方	コンGRESディナー
8月30日 (金)	午前	シンポジウム シンポジウム
	午後	プレナリーセッション 7 閉会式

2) 主要トピックス

プレナリーセッションテーマ

進化生物学・分子生物学、応用/農業昆虫学、衛生昆虫学・環境変動、多様性・系統分類・保全、行動・生態・生理

シンポジウムテーマ

ダニ学およびクモ学 Acarology and Arachnology
養蜂と養蚕 Apiculture and Sericulture

生物的防除 Biological Control
 化学生態学 Chemical Ecology
 保全、生物多様性、生物地理学 Conservation, Biodiversity, and Biogeography
 発生と生殖 Development and Reproduction
 生態と進化 Ecology and Evolution
 遺伝学とゲノム科学 Genetics and Genomics
 免疫学と病理学 Immunology and Pathology
 昆虫と微生物の相互作用 Insect-Microbe Interactions
 食料としての昆虫と送粉昆虫 Insects as Food, Feed and Pollinators
 外来種問題 Alien insects
 衛生昆虫学 Medical and Veterinary Entomology
 農業害虫管理 Pest Management
 農薬と遺伝子組換え Pesticides, GM Crops, Resistance and Toxicology
 生理学、神経生物学と分子生物学 Physiology, Neurobiology and Molecular Biology
 社会性昆虫 Social Insects
 分類学、系統学、形態学 Systematics, Phylogeny, and Morphology
 バイオミメティクスとロボティクス Special Issue: Biomimetics and Robotics

3) 参加予定者

国内	1,400 名
海外	1,000 名
合計	2,400 名

4) 参加予定国 38ヶ国・地域

日本、韓国、中国、台湾、タイ、ベトナム、シンガポール、マレーシア、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ、カナダ、メキシコ、ブラジル、アルゼンチン、イギリス、フランス、ドイツ、スイス、スペイン、ポルトガル、イタリア、オランダ、ベルギー、フィンランド、ノルウェー、チェコ、ロシア、ウクライナ、ジョージア、インド、イラン、パキスタン、バングラデシュ、南アフリカ、エジプト、イスラエル、ケニア

5) 会議使用言語

英語

寄附金を必要とする理由

国際昆虫学会議はわが国の昆虫科学分野の活性化に大きく寄与するものであります。本会議は海外 1,000 名、国内 1,400 名、計 2,400 名の参加が予定され、準備運営等に関する総経費は 186,096,800 円が見込まれています。これらの諸経費は、本来参加登録費等でまかなうことが建て前ではありますが、登録料を低額に抑えたいとの事由により総額から、参加費等自己負担額 156,064,800 円、諸収入等 17,032,000 円、補助金等 3,000,000 円を除く不足額、10,000,000 円を諸企業及び諸団体からのご援助に頼らざるを得ないのが現状です。従いまして、下記の費用を会議に協賛する関係企業等からの寄附金・協賛金にて充当したいと存じます。

収支区分	金額（千円）
（収入）	
1. 自己負担金（参加登録費等）	156,065
2. 諸収入等	17,032
3. 補助金／助成金等	3,000
4. 寄附金／協賛金等	10,000
収入合計	186,097
（支出）	
1. 会議準備費	52,210
2. 会議運営費	126,389
3. 展示会等	4,119
4. 募金経費	634
5. 事後処理費	2,745
支出合計	186,097

【お申込み方法】

下記ウェブサイトよりお申し込みください。折返しご連絡差し上げます。

●パッケージ

<https://forms.office.com/r/X0SzHX8zHB>

パッケージ



その他協賛



●その他の協賛

<https://forms.office.com/r/K1kzL4tW9E>

【お申込み後の取消し】

お申込後の取消しはできません。ただし、やむなく取消しを希望される場合は、必ずその理由を明記のうえ、運営事務局宛、文書にてご連絡ください。取り消された場合、協賛費の返金はいたしませんので、ご了承ください。

【申し込み料金の取り扱いについて】

自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。

【消費税の表記】

本趣意書での消費税表記は10%ですが、実際のご請求の際はご請求時の税制に基づいた消費税率にて協賛費をご請求申し上げますこと、予めご了承ください。

【協賛費入金先】

銀行名：三菱UFJ銀行

支店名：町田支店

口座種別：普通

口座番号：1999835

口座名義：第27回国際昆虫学会議組織委員会

フリガナ：ダイニジュウナナカイコクサイコンチュウガクカイギソシキイインカイ

スポンサー募集の概要

(税込)

項目	協賛金	プラチナ ¥5,200,000	ゴールド ¥3,250,000	シルバー ¥1,950,000	ブロンズ ¥1,040,000	単体
1 パッケージ のみ	オープニングセッションでの4分間のスピーチ	○	-	-	-	-
	開会式・閉会式・全プレナリーセッションでのスライドで社名ロゴを投影	○	○	○	-	-
	大会サイト、プログラム抄録集、アプリへ協賛ステータス・社名を掲載	○	○	○	○	-
	学会参加証	10枚	6枚	4枚	2枚	-
	Gala Dinner	招待券10枚	招待券6枚	招待券4枚	招待券2枚	-
2 企業展示	5x3m	○	○	-	-	¥470,000
	4x3m	-	-	○	-	¥380,000
	2x3m	-	-	-	○	¥290,000
	書籍展示	-	-	-	-	¥33,000
3 プログラム 広告	後付1頁 カラー1枠	○	-	-	-	¥390,000
	後付1/2頁 カラー1枠	-	○	○	-	¥260,000
	後付1頁 白黒1枠	-	-	-	-	¥260,000
	後付1/2頁 白黒1枠	-	-	-	○	¥260,000
	表2	-	-	-	-	¥390,000
	表3	-	-	-	-	¥390,000
	表4	-	-	-	-	¥520,000
4 ホームページバナー広告	○	○	○	○	¥330,000	
5 アプリバナー広告	○	○	○	○	¥440,000	
6 コングレスバッグ広告	-	-	-	-	¥660,000	
7 バッグ封入チラシ	-	-	-	-	¥220,000	

詳細は次頁以降をご覧ください。

1. パッケージスポンサー募集要項

	パッケージタイプ	金額 (税込)	目標枠数
1	Package-Platinum (プラチナ)	5,200,000	1 枠
2	Package-Gold (ゴールド)	3,250,000	1 枠
3	Package-Silver (シルバー)	1,950,000	1 枠
4	Package-Bronze (ブロンズ)	1,040,000	1 枠

申込期日：2023年12月1日（金）

1. プラチナスポンサー

プラチナスポンサーには下記のものが含まれます。

- ・企業展示（15 m²/5m×3m）
- ・オープニングセッションでの4分間のスピーチ
- ・開会式・閉会式・全プレナリーセッションでのスライドで社名ロゴを投影
- ・学会参加証 10枚提供
- ・Gala Dinner 招待券10枚提供
- ・プログラム抄録集の広告掲載（後付1頁 カラー1枠）
- ・大会サイト、プログラム抄録集、アプリへ協賛ステータス・社名を掲載
- ・ホームページバナー広告
- ・アプリバナー広告

※新型コロナウイルス感染症の状況によって Gala Dinner の開催が中止となる場合がございます。

2. ゴールドスポンサー

ゴールドスポンサーには下記のものが含まれます。

- ・企業展示（15 m²/5m×3m）
- ・開会式・閉会式・全プレナリーセッションでのスライドで社名ロゴを投影
- ・学会参加証 6枚提供
- ・Gala Dinner 招待券6枚提供
- ・プログラム抄録集の広告掲載（後付1/2頁 カラー1枠）
- ・大会サイト、プログラム抄録集、アプリへ協賛ステータス・社名を掲載
- ・ホームページバナー広告
- ・アプリバナー広告

※新型コロナウイルス感染症の状況によって Gala Dinner の開催が中止となる場合がございます。

3. シルバースポンサー

シルバースポンサーには下記のものが含まれます。

- ・企業展示（12 m²/4m×3m）
- ・開会式・閉会式・全プレナリーセッションでのスライドで社名ロゴを投影
- ・学会参加証 4枚提供
- ・Gala Dinner 招待券4枚提供
- ・プログラム抄録集の広告掲載（後付1/2頁 カラー1枠）
- ・大会サイト、プログラム抄録集、アプリへ協賛ステータス・社名を掲載
- ・ホームページバナー広告
- ・アプリバナー広告

※新型コロナウイルス感染症の状況によって Gala Dinner の開催が中止となる場合がございます。

4. ブロンズスポンサー

ブロンズスポンサーには下記が含まれます。

- ・企業展示 (6 m²/2m×3m)
- ・学会参加証 2 枚提供
- ・Gala Dinner 招待券 2 枚提供
- ・プログラム抄録集の広告掲載 (後付 1/2 頁 白黒 1 枠)
- ・大会サイト、プログラム抄録集、アプリへ協賛ステータス・社名を掲載
- ・ホームページバナー広告
- ・アプリバナー広告

※新型コロナウイルス感染症の状況によって Gala Dinner の開催が中止となる場合がございます。

2. 企業展示募集要項

■ 概 要

開 催 日 程 : 2024年8月25日(日)～8月30日(金)

設 営 日 : 2024年8月25日(日) (予定)

展 示 会 会 場 : 国立京都国際会館 展示会場

募集予定小間数 : 約33小間(予定)

■ 展示小間仕様および料金 (予定)

【出展料(税込)】	290,000円/小間	(6㎡/2m×3m 基礎小間、スペース小間)
	380,000円/小間	(12㎡/4m×3m 基礎小間、スペース小間)
	470,000円/小間	(15㎡/5m×3m 基礎小間、スペース小間)
	33,000円/本	(書籍展示)

■ お申込について

2024年3月29日(金)

※大会ホームページの申込フォームよりお申込みください。

お申込受付は原則、先着順とさせていただきます。予定数に達した場合はその時点で締め切らせていただくことがありますので、ご了承下さい。

■ 出展料の請求について

お申込締切後、運営事務局より出展料の請求書を発行いたしますので、指定銀行口座へお振込み下さい。

■ 小間の配置

- ・ 各社小間の割当は、申込締切後に学会事務局で決定いたします。
- ・ 出展社が主催者の許可無くスペースの全部または一部を第三者に譲渡・賃与もしくは出展社同士において交換することはできません。
- ・ 申込締切後、レイアウト等の兼ね合いから申込スペースの調整を行う場合もありますのでご了承下さい。
- ・ 企業グループ、業務提携により出展社相互から希望があった場合、隣接して配置することが可能です。お申込時にお申し出下さい。

■ 会場仕様

基本装備以外の電気設備、電話回線、オプションリースにつきましては、出展社のご負担にて別途ご用意いたします。尚、基礎小間には電源は付きませんので、必要に応じてお申込み下さい。

■ 補償

出展社およびその委託業者が、他社の小間・展示物、主催者の設備および人身等に損害を与えた場合は、その補償は出展社が責任を負うものとします。

展示会場および出展申込状況等の理由による展示規模や仕様の変更、または展示会の延期・中止における出展社への影響や発生する費用は、出展社の責任において対処下さいますようお願いいたします。

■ 申し込み/お問い合わせ先

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024)

運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 関西支社 内

担当：島田・松井・瀬尾

〒541-0042 大阪市中央区今橋 4-4-7 京阪神淀屋橋ビル 2 階

TEL：06-6221-5937

E-mail：ice2024@convention.co.jp

3. プログラム広告募集要項

■ 募集媒体

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024) プログラム集

■ 制作数

2,500部 (予定)

■ 配付日

会期当日 2024年8月25～30日 (予定)

■ 配付対象

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024) 参加者

■ 原稿サイズ

B5 (予定)

■ 原稿

データで運営事務局まで送付ください。
仕様により若干のサイズ調整等をさせて頂く場合がございます。
※オフセット印刷につき、印刷用データをご支給ください。

■ 制作費

9,000,000円 (税込)
※編集・印刷費含む

■ 掲載料金 (税込) と募集数

	金額 (税込)	計画数 (予定)	カラー (予定)
表 4	520,000円	1 枠	カラー
表 2	390,000円	1 枠	白黒
表 3	390,000円	1 枠	白黒
後付 1 頁	260,000円	4 枠 (目標数)	白黒
後付 1 頁	390,000円	3 枠 (目標数)	カラー
後付 1/2 頁	260,000円	10 枠 (目標数)	白黒/カラー

■ お申込について

申込締切： 2024年3月29日 (金)

※大会ホームページの申込フォームよりお申込みください。お申込受付は原則、先着順とさせていただきます。予定数に達した場合はその時点で締め切らせていただくことがありますので、ご了承下さい。

■ 広告費の請求について

お申込締切後、運営事務局より広告料の請求書を発行いたしますので、指定銀行口座へお振込み下さい。

■ 申込書送付先、お問い合わせ先・版下送付先

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024)

運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 関西支社 内

担当：島田・松井・瀬尾

〒541-0042 大阪市中央区今橋 4-4-7 京阪神淀屋橋ビル 2階

TEL：06-6221-5937

E-mail：ice2024@convention.co.jp

4. ホームページバナー広告募集要項

■ 募集媒体

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024)
ホームページトップページ内 バナー広告

■ 掲載要領

URL : <https://ice2024.org/about-ice2024/>
HP 閲覧対象 : XXVII International Congress of Entomology (ICE2024) 参加者
主要コンテンツ : 開催概要、プログラム、演題募集、参加者へのご案内、
座長・演者へのご案内、会場案内、宿泊案内、関連サイト など (予定)

■ 掲載期間

掲載申込以降 (申込日～2024年9月末日まで)

■ 広告原稿サイズ等

サイズ：申込後別途ご案内いたします。

■ 掲載料

1 枠につき、330,000 円 (税込)

■ 募集数

2 枠 (目標数)

■ 申込締切日

2024年3月29日 (金)

※大会ホームページの申込フォームよりお申込みください。
お申込受付は原則、先着順とさせていただきます。予定数に達した場合はその時点で締め切らせていただくことがありますので、ご了承下さい。

■ ホームページバナー広告費の請求について

お申込締切後、運営事務局よりホームページバナー広告料の請求書を発行いたしますので、指定銀行口座へお振込み下さい（詳細は請求書に記載いたします）。

■ 申し込み/お問い合わせ先

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024)

運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 関西支社 内

担当：島田・松井・瀬尾

〒541-0042 大阪市中央区今橋 4-4-7 京阪神淀屋橋ビル 2階

TEL：06-6221-5937

E-mail：ice2024@convention.co.jp

■ 注意事項

広告内容に起因する名誉毀損の請求または訴訟、プライバシー・著作権の侵害およびその他の請求・訴訟に関して、事務局は責任を負いかねますのでご了承ください。

5. アプリバナー広告募集要項

■ 募集媒体

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024)

公式アプリケーションソフトウェア

対応 OS : iOS、Android (予定)

■ 閲覧対象

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024) 学会参加者

■ 掲載料

1口につき、440,000円 (税込)

■ リリース予定

2024年8月

■ データサイズ

1,536×210ピクセル (予定につき申し込み後に改めてデータ作成のご案内をいたします)

※各広告の掲載順序等は、申込締切後に学会事務局で決定いたします。

■ 募集数

2枠 (目標数)

■ 制作費

2,200,000円 (税込)

■ 申込日

2024年5月31日 (金)

6. コングレスバッグ広告募集要項

■ 募集媒体

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024)

会期中に配布予定のコンgresバッグの協賛企業を募集

※コンgresバッグの持ち手に付けるタグもしくは、バッグの側面に、貴社指定ロゴシールを掲載させていただき予定です。バッグの仕様により異なりますので、あらかじめご了承ください。

■ 作成個数

2,500 個（予定）

■ 掲載料

660,000 円（税込）

■ 原稿規格

規格については、バッグの仕様が決定次第、ご相談させていただきます。
また、データ提出についてもお申込み後、改めてご連絡いたします。

■ 募集数

1 枠（目標数）

■ 申込日

2024 年 2 月 29 日（木）

7. バッグ封入チラシ募集要項

■ 募集媒体

チラシ配布

※チラシは協賛企業からの提供となります。

■ 配布対象

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024) 学会参加者

■ 広告料

1口につき、220,000円（税込）

■ チラシサイズ

最大 A4 サイズ

■ 作成個数

2,500個（予定）

■ 募集数

5 枠（目標数）

■ 申込日

2024年2月29日（木）